



MG
MASTER GRADE
GUNDAM OO

GN-0000+GNR-010
「ダブルオーライザー」
1/100スケール
マスターグレードモデル

OO RAISER
CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-0000+GNR-010

© 創通・サンライズ

OO RAISER
CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-0000+GNR-010



GN-0000+GNR-010「ダブルオーライザー」
1/100スケール
マスターグレードモデル

BANDAI 2011 MADE IN JAPAN : ※写真の完成品は、塗装してあります。 0169914

MG
MASTER GRADE
GUNDAM OO

**BAN
DAI**

GN-0000+GNR-010 00 RAISER

国連軍との戦いの後、4年間の沈黙の間に新たなガンダムを開発し、再起を果たした新生ソレスタルビーイング。ダブルオーガンダムは、その一機であり、最大の特徴は2基の太陽炉を搭載するツインドライブシステムにある。膨大な粒子発生量を持つ本システムであったが、システム稼働の条件は非常に厳しかった。5基存在するオリジナル太陽炉は、それぞれ「個性」と言える微細な個体差を持っており、太陽炉の組み合わせがうまくいかないと同調は不安定となり稼働に至らない。もっとも同調率の高かったガンダムエクシアとO（オー）ガンダムの太陽炉を使用しても、安定稼働領域には達しなかった。最終的な稼働成功は、ダブルオーをトランザム状態にすることで、一気に稼働安定領域に押し上げることで達成された。後にガンダムの支援メカとして開発していたオーライザーの制御システムを使うことで、ツインドライブシステムを完全稼働に達することに成功する。本機は圧倒的な戦闘力を発揮すると同時に、予想しなかった能力も発動した。トランザム時に発生した高濃度の粒子散布空間では、人と人の意志を伝達することが出来たのだ。このことは、単純な戦闘力とはまったく違った意味で戦闘に関わった人々の運命を大きく変えることになる。特に刹那と共にダブルオーライザーのパイロットとして戦場に立った沙慈は、恋人でありながら敵対することになったルイスと、ダブルオーライザーが創り出した意識共有によって、わかり合うことが出来たのだ。本機はイノベーターを名乗っていたイノバイドとの戦闘によって大破。太陽炉を2基とも失ってしまう。その後修復され、太陽炉に代わって新開発の粒子貯蔵タンクを装備し、刹那専用機であるダブルオークアンタのロールアウトまでの間、使用されつづけた。地球圏に突如現れた異星体ELSとの戦いの中でも使用され、彼らとの対話を試みてトランザムバーストを行っている。結果としてこの時は対話は成立せず、機体も失われることになった。だが、このことが、その後のダブルオークアンタによる対話のための、ひとつの布石となったのは間違いない事実である。

SETSUNA F SEIEI

[刹那・F・セイエイ]



ソレスタルビーイングに所属するガンダムマスターの一人。少年兵として育ち、そのため紛争の根絶という組織の理念に強く共感する。ダブルオーライザーで、世界を歪めていた元凶であるイノバイドたちとの戦いに勝利した後も、抑止力として世界を見守り続ける。彼はイノバイドの予言した真のイノベーターへと覚醒している。

SAJI CROSSROAD

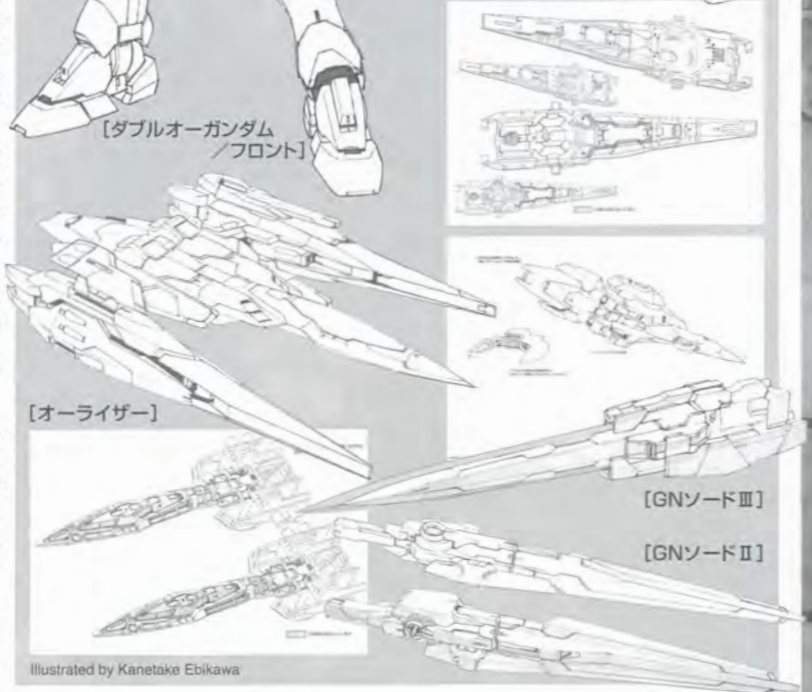
[沙慈・クロスロード]



学生時代にソレスタルビーイングに関係した事件に巻き込まれ、大きく運命を変えられた青年。宇宙開発に関係した仕事についていたが、そこでソレスタルビーイングと出逢い、数奇な運命のイタズラにより、彼らの船に乗り込むことになってしまう。「自分が今出来ることをする」という考えから、オーライザーに乗り込む。



[ダブルオーガンダム/リア]



[ダブルオーガンダム/フロント]

[オーライザー]

[GNソードⅢ]

[GNソードⅡ]

Illustrated by Kanetake Ebikawa

TWIN DRIVE SYSTEM

[ツインドライブシステム]

イオリア・シュヘンベルグが、刹那たちに託した特殊システム。ヴェーダの中にその理論データが隠されていた。2基の太陽炉を完全に同調させることにより、二倍ではなく二乗の粒子量を得ることが可能となる。また、本システムを搭載した機体で、トランザムを行った場合には、大量の粒子を空間内に展開し、その空間内の人々の思考を相互に伝達することも出来た。この空間は人類の進化を促す効果もあり、刹那が真のイノベーターとして目覚める切っ掛けとなっただけでなく、戦闘中に本空間にいたことで、地球連邦のイノベーターであるデカルト・シャーマンの覚醒にも関与したとされている。イノベーターを名乗るイノバイドとの戦いでツインドライブは失われてしまう。これに代わる物としてソレスタルビーイングではGN粒子貯蔵タンク（GNコンデンサー）を改良。太陽炉を使用せずにトランザム状態を再現することに成功した。ただしその稼働時間は極端に短い。

[GNドライブ]



[GN粒子貯蔵タンク]

組み立て前の基本説明

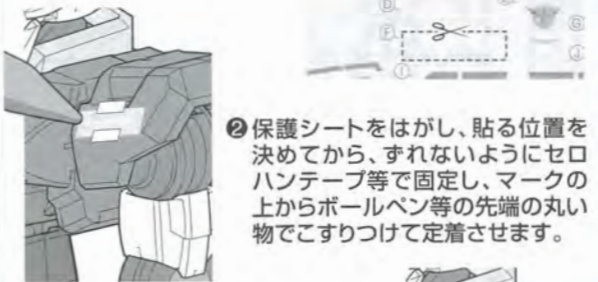
部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

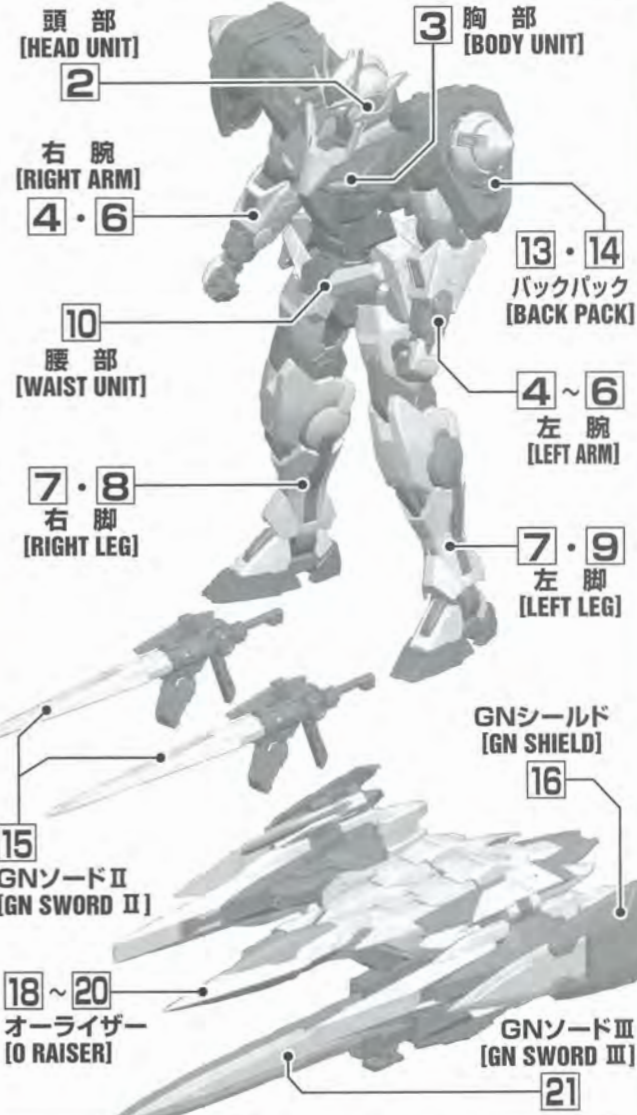


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、すれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

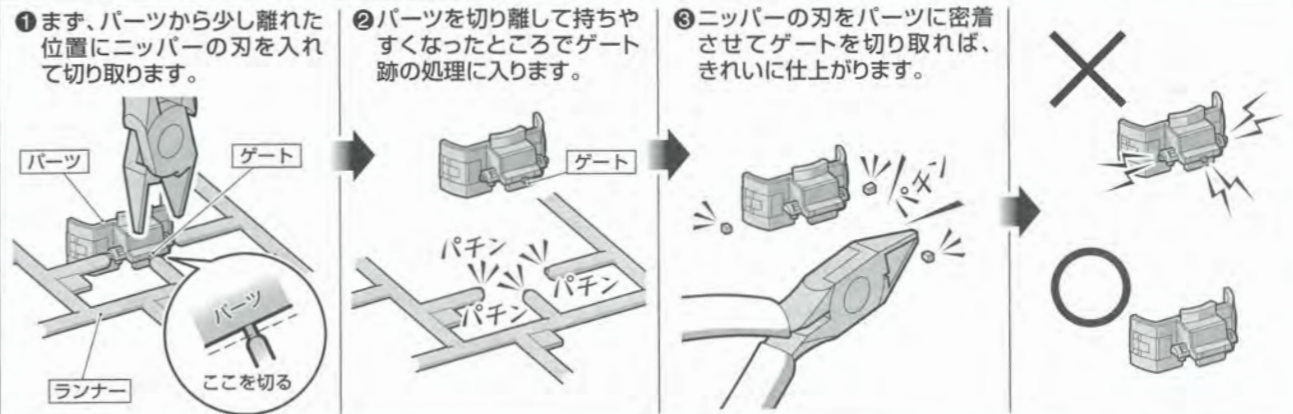
※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう



- 2 頭部 [HEAD UNIT]
- 3 胸部 [BODY UNIT]
- 4・6 右腕 [RIGHT ARM]
- 13・14 バックパック [BACK PACK]
- 10 腰部 [WAIST UNIT]
- 4~6 左腕 [LEFT ARM]
- 7・8 右脚 [RIGHT LEG]
- 7・9 左脚 [LEFT LEG]
- 15 GNソードⅡ [GN SWORD II]
- 16 GNシールド [GN SHIELD]
- 18~20 オーライザー [O RAISER]
- 21 GNソードⅢ [GN SWORD III]

パーツの切り取りかた



- ①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。
- ②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。
- ③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。

△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15歳以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15歳未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。〈電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。〉
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時は、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服に付いた時は水で洗ってください。
- +（プラスマイナス）を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな電池をまぜて使わないでください。
- ボタン電池は飲み込むと危険です。お子様の手の届かない所に保管してください。

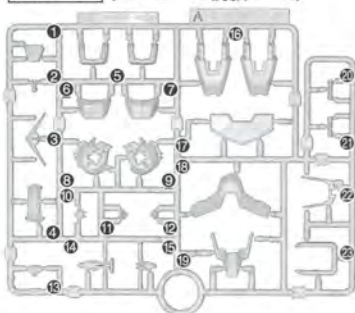
※このキットの組み立てには+（プラス）ドライバーを 사용합니다ので別にをご用意ください。

〈組み立てる時の注意〉

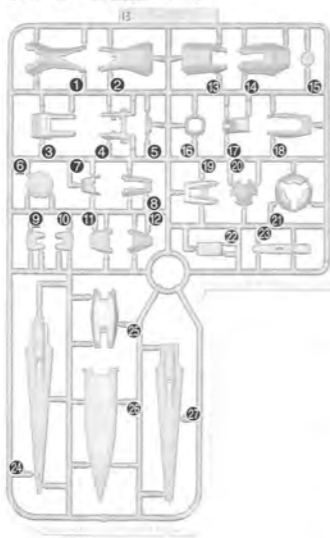
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所がありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

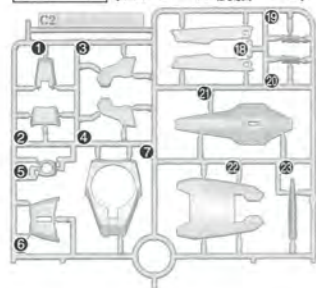
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



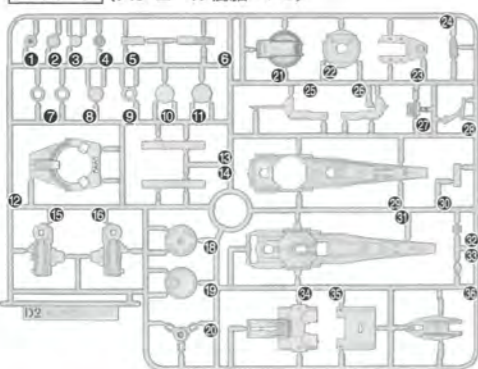
Bパーツ (x2) (スチロール樹脂: PS)



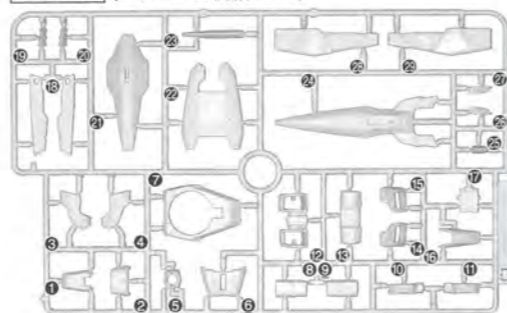
C2パーツ (スチロール樹脂: PS)



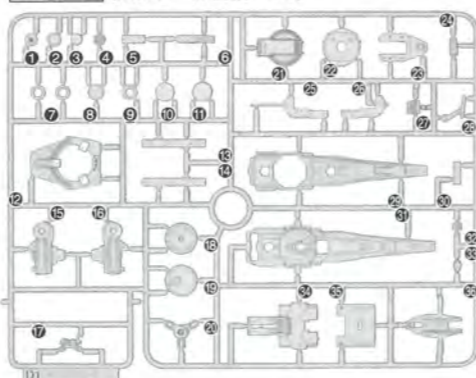
D2パーツ (スチロール樹脂: PS)



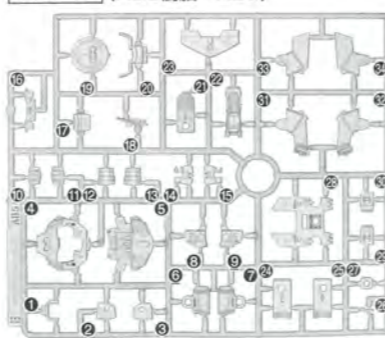
C1パーツ (スチロール樹脂: PS)



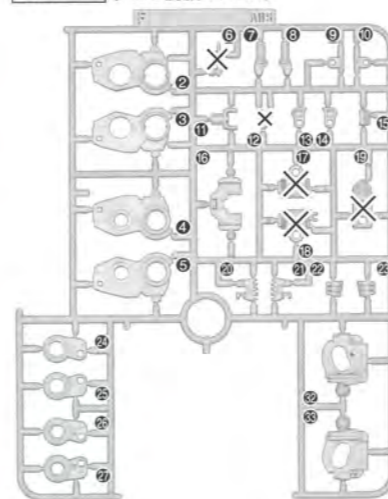
D1パーツ (スチロール樹脂: PS)



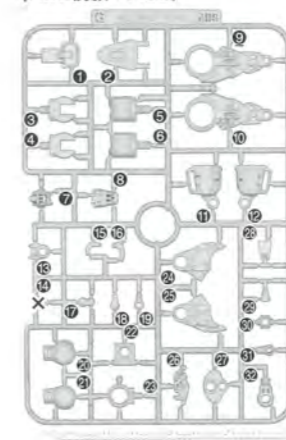
Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



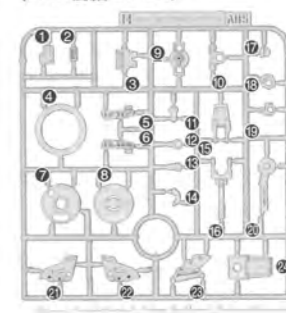
Fパーツ (ABS樹脂: ABS)



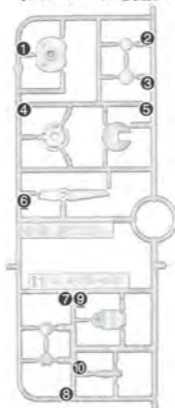
Gパーツ (x2) (ABS樹脂: ABS)



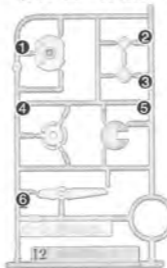
Hパーツ (x2) (ABS樹脂: ABS)



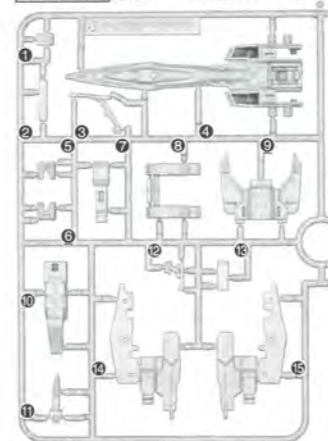
I1パーツ (スチロール樹脂: PS)



I2パーツ (スチロール樹脂: PS)



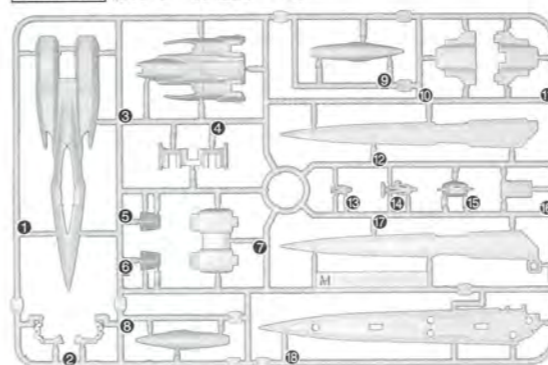
Jパーツ (スチロール樹脂: PS)



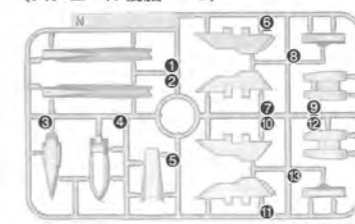
Lパーツ (スチロール樹脂: PS)



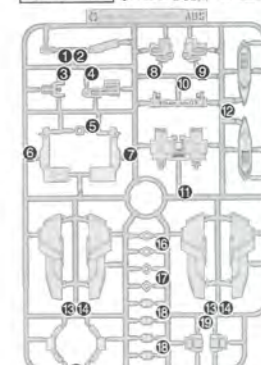
Mパーツ (スチロール樹脂: PS)



Nパーツ (x2) (スチロール樹脂: PS)



Oパーツ (ABS樹脂: ABS)

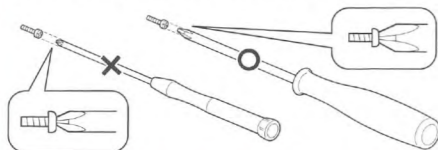


SB1パーツ
(スチロール樹脂：PS)

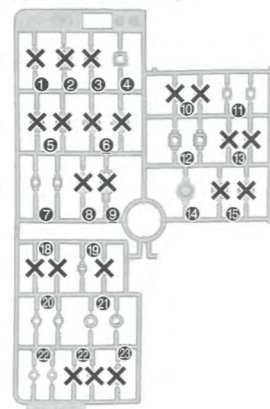


※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

※ビスに合ったドライバーをご使用ください。サイズの合わないドライバーを使用されますとビスを破損する場合があります。



PC-130B
(ポリエチレン：PE)



LEDセット(グリーン)

LEDライトユニット
(グリーン)
(スチロール樹脂：PS)



J1パーツ
(スチロール樹脂：PS)



ビス……………1本

カラーシール……………1枚
マーキングシール……………1枚
ガンダムデカール……………1枚

MG ダブルオーライザーの発光ギミックを全て発光させたい方は、こちらをお読みください。

・本商品にはLEDライトユニットが1セット入っています。ダブルオーガンダムには3ヶ所、オーライザーには2ヶ所LEDライトユニットを入れる箇所があります。全箇所を発光させたい方はLEDセット(グリーン)を4セット購入ください。

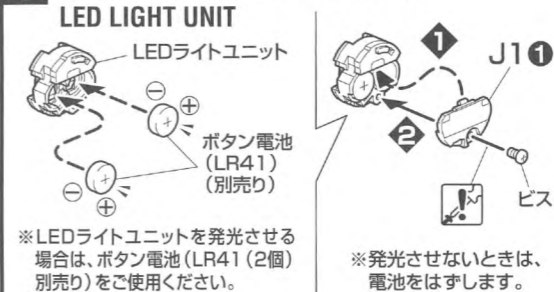
1 LED LIGHT UNIT

・組立1で使用するパーツ



・ビス……………1本

1 (LEDライトユニットの組立)



点灯テスト



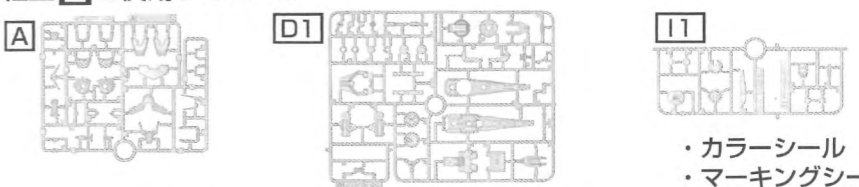
発光しない場合

1. 電池の+ (プラスマイナス) は合っていますか。
2. 電池は古くありませんか。
3. 電池ブタはしっかりと閉まっていますか。
4. ビスはしっかりと締まっていますか。

00 GUNDAM ASSEMBLE ダブルオーガンダムの組立

2 HEAD UNIT

・組立2で使用するパーツ



・カラーシール
・マーキングシール

2 (頭部の組立)

(1) HEAD UNIT

※発光させる場合はこちらを貼ります。

※シールは先に貼ります。

※発光させる場合はこちらを貼ります。

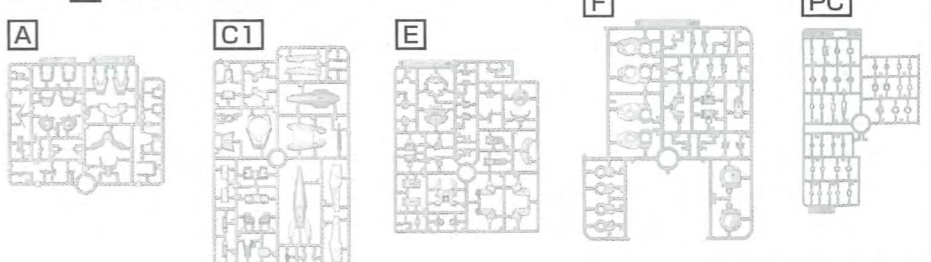
※頭部を発光させる場合はこちらのみを選んで貼ります。

※頭部を発光させたい場合は貼らないでください。

※発光させる場合はこちらを貼ります。

3 BODY UNIT

・組立3で使用するパーツ



・LEDライトユニット

3 (胸部の組立)

(1) BODY UNIT

3 (2)

3 (3)

〈上から見た図〉

〈前から見た図〉

〈横から見た完成図〉

※奥までしっかりと、はめ込みます。

3 (5)

3 (6)

3 (4)

〈上から見た図〉

〈前から見た図〉

〈横から見た完成図〉

※奥までしっかりと、はめ込みます。

3 (7)

3 (8)

3 (9)

3 (10)

2で作った頭部

〈LEDライトユニットを選択して組み込む場合〉

1で作ったLEDライトユニット



・組立4・5・6で使用するパーツ

B (x2)	C1	C2	D1	D2	E
F	G (x2)	H (x2)	I1	I2	PC

・カラーシール

4 (腕部の組立)

(1) ARM UNIT

4 (右腕の組立)

(2) RIGHT ARM

〈前から見た図〉

〈上から見た図〉

※きれいに切り取ります。

※ミソに合わせて組み立てます。

4 (3)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。下

4 (4)

向きをかえます。

4 (5)

4 (6)

5 (左腕の組立)

(1) LEFT ARM

※ミソに合わせて組み立てます。

〈前から見た図〉

※きれいに切り取ります。

向きをかえます。

5 (2)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。

5 (3)

向きをかえます。

5 (4)

5 (4) **5** (2)

H11, H12, H13, E14, H14, B9, E10

6 x2 **6** (1)

【肩アーマーの組立】
SHOULDER ARMOR

H21, H22, G22, C12, C22, C14, C24, C13, C23

6 (2) **6** (1)

【上半身の組立】
UPPER BODY

3, 4, 5, 6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

7 **8** **9** LEG UNIT

・組立 **7**・**8**・**9** で使用するパーツ

A, B (x2), D1, D2, F, G (x2), H (x2), I1, I2, PC, D16

・カラーシール

7 x2 **7** (1)

【脚部の組立】
LEG UNIT

G7, G8, G31, G1, A6

7 x2 **7** (2)

G2, G20, B8, B7, A16

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※きれいに切り取ります。

7 x2 **7** (3)

G3, G4, PC20, 7 (2)

7 x2 **7** (4)

G5, G6, G32

7 x2 **7** (5)

G11, G12, H23, PC21

8 (1) **8** (2)

【右脚の組立】
RIGHT LEG

F4, D19, D11, 8 (2)

※ミソに合わせて組み立てます。

8 (2) **7** (5)

D10, G9, G10, G28, G29, G30, F3, D18, D19, D24, B6

※奥までしっかりと、はめ込みます。

※図のようにまっすぐ組み立てます。

8 (3) **8** (2)

B14, B10, B1, B2, B11, B12, B4, B6

※B10はB11の部分裏から押さえながら奥までしっかりと取り付けます。

8 (4) **7** (4)

D136, B25, 8 (3), 7 (3), 7 (4)

9 (1) **9** (2)

【左脚の組立】
LEFT LEG

D29, D21, F5, D210, D211, F2, 7 (5)

※ミソに合わせて組み立てます。

9 (2) **9** (1)

G9, G10, G28, G29, G30, B6, D218, D24, D219

※図のようにまっすぐ組み立てます。

9 (3) **9** (2)

D26, D24, D219, 9 (2)

FIGHT'S ON DOCUMENTARY PHOTOGRAPH

世界の運命と戦うためダブルオーライザーを駆る刹那。しかし、だれも予想しなかったことが起きる。ツインドライブを搭載したダブルオーライザーは、戦いの中で兵器を超えた性能を発揮、人々の思いをつなぎ、戦場に関わる人々の運命を大きく変えていく。

ソレスタルビーイングの秘密基地がアロウズに発見されてしまう。敵モビルスーツ部隊の波状攻撃に、窮地に陥る。この状況を打破するため、イアンはオーライザーを刹那の元に届けようとするが、敵の砲撃により負傷してしまう。イアンは沙慈に思いを託した。「オーライザー、出します!」沙慈は心を決めると、宇宙空間へと飛び立つ。「オーライザー……イアンか!?!」接近する機体を見た刹那に答えた声は、彼にとって予想外のものだった。「刹那!」そう叫ぶ声は沙慈のものだ。二人の機体は戦いの中、合体を果たす。刹那は、ダブルオーのコクピットで上がっていく出力数値を見た。「……いける!ダブルオーライザー、目標を駆逐する!」。ダブルオーライザーとなった機体は、圧倒的な能力で敵を撃破し、そのままトランザムを発動。その瞬間、戦場の人々の思考が共有される。そして、沙慈は恋人であるリスが、敵部隊の中にいることを知るのだった。



*写真はイメージです。

ラグランジュ5の建設中のコロニー。そこでダブルオーライザーは、ミスター・ブドローのサノオと一騎打ちをすることになる。仮面を捨てグラハム・エーカーとして、ガンダムとの戦いに生きる「修羅の道」を歩むというグラハム。両者がトランザムを発動、その時、二人は量子空間の中でイオリアの真の目的を知る。それは、人類を革新に導くこと。革新し真のイノベーターへと歩み始めた刹那は、グラハムを撃破する。「私を切り裂き、その手に勝利を掴んでみせる!」そう言い放つグラハムだったが、刹那はとどめを刺さない。刹那は自分の決意を口にする。「俺は生きる、生きて明日を掴む……それが、俺の戦いだ!」そして、グラハムに対しても言葉を投げかける。「生きるために戦え」と。グラハムを退けた刹那は、合流した刹那は、ヴェーダが隠されたラグランジュ2に向かう。だがそこには敵艦隊が待ち受けていた。特攻してくる敵艦隊に刹那は、ライザーソードで迎え撃つ!

PAINTING GUIDE ※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

ダブルオーライザー	刹那・F・セイエイ	パイロットスーツ	沙慈・クロスロード
<ul style="list-style-type: none"> 本体等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%) + ネービーブルー(少量) 胸等ブルー部の塗装色。コバルトブルー(80%) + スカイブルー(20%) + ブルー(少量) 腹等レッド部の塗装色。モンザレッド(100%) インテーク等イエロー部の塗装色。イエロー(60%) + ホワイト(30%) + オレンジ(10%) 関節等グレー部の塗装色。ニュートラルグレー(90%) + ブラック(10%) 	<ul style="list-style-type: none"> 顔 肌色部の塗装色。はた色(100%) 髪等ダークグレー部の塗装色。ミッドナイトブルー(100%) シャツ ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%) ジャケット ダークブルー部の塗装色。ブルー(90%) + ブラック(10%) + ホワイト(少量) ズボン ダークグレー部の塗装色。ミッドナイトブルー(90%) + ホワイト(10%) マフラー レッド部の塗装色。シャインレッド(85%) + ホワイト(15%) + ブラック(少量) 	<ul style="list-style-type: none"> 胸等カーキグリーン部の塗装色。カーキグリーン(65%) + ホワイト(35%) スーツ ブルー部の塗装色。コバルトブルー(70%) + ホワイト(30%) 肩、ライン等 ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%) スーツ等ダークブルー部の塗装色。ブルー(95%) + ホワイト(5%) + ブラック(少量) パイザー パーブル部の塗装色。ホワイト(80%) + パーブル(20%) 	<ul style="list-style-type: none"> 顔 肌色部の塗装色。はた色(100%) 髪 ブラウン部の塗装色。マホガニー(100%) スーツ等ホワイト部の塗装色。ホワイト(90%) + ニュートラルグレー(10%) ブーツ グレー部の塗装色。ニュートラルグレー(100%) パイザー ブルー部の塗装色。ホワイト(70%) + スカイブルー(30%) ハロ ピンク部の塗装色。ホワイト(45%) + レッド(25%) + モンザレッド(20%) + 蛍光ピンク(10%)

ONE POINT STEP

スミ入れをしてみよう!!
ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、ミノの所に線を描くことで、模型が引き締まります。



ライトアップをしてみよう!
付属の「LEDライトユニット」1個と他4個(別売り)を使用してGN粒子を解放をイメージしたライトアップをしてみよう!!

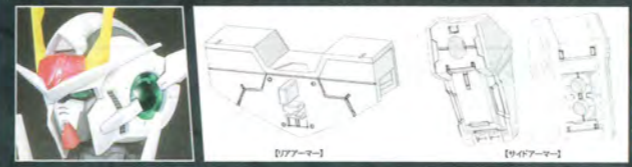


*写真はイメージです。

MECHANISM and WEAPONS GUIDE

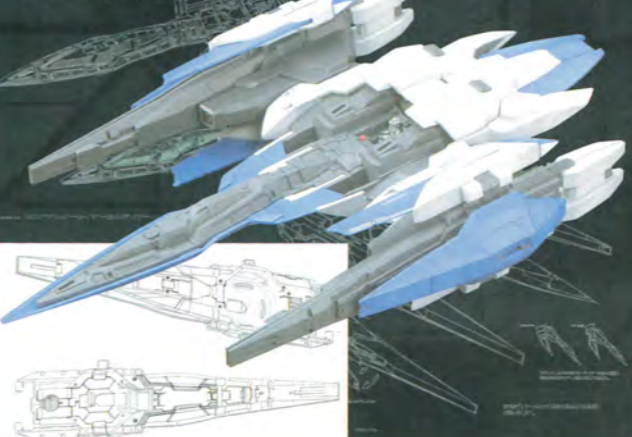
00 GUNDAM [ダブルオーガンダム]

ダブルオーガンダムは、刹那専用の機体として開発されたガンダムである。そのため、ガンダムエクシアをベースとし、その運用実績のデータを反映して設計された。開発時には、刹那は行方不明の状態であったが、彼の帰還を信じる仲間たちによって開発は続けられた。本機には、イオリアから託されたツインドライブシステムが搭載され、これまでのガンダムとは一線を画す機体として完成することになる。新技術の投入は、機体を不安定にする結果も招いたが、マスターである刹那の卓越した判断と運用、さらにメカニックのイアンの改良によって、戦局を大きく変える存在となっていく。このダブルオーガンダムに支援機であるオーライザーが合体した機体が、ダブルオーライザーである。本機は、この合体によりツインドライブシステムを安定稼働させる。本機のトランザムはトランザムパートと呼ばれ、大量の粒子を自機を中心とした空間に展開、その空間内の人々の思考を相互に伝達した。この空間は、人の進化を促す効果があり、刹那自体もこの機体を用いたことで真のイノベーターへと革新したのだと考えられる。一方で、トランザムパートの空間は、戦闘でも有効であった。この中では機体を量子化することが可能であり、敵の攻撃を別の次元に機体を移すことで、かわしてしまうことが出来た。これらの能力はこれまでのモビルスーツの概念を大きく越えたものである。ツインドライブと、真のイノベーター。この二つがそろったダブルオーライザーは、まさに革新のための機体であり、兵器を超えた存在であると言える。しかしながら、そうした機能を予め想定して設計された機体ではなかったため、やがて限界が見えてきた。これに対応するため「真のイノベーター専用機」の開発も行われることになる。その機体は兵器としての性能より、「対話」を行うための機体として開発された。それが後継機のダブルオークアンタである。



O RAISER [オーライザー]

数において圧倒的である地球連邦と少ないガンダムで有利に戦うために、支援機として開発された戦闘マシン。戦場では、ガンダムと連携することで、先行しての情報収集や、弾幕展開による防御行動など、多岐にわたるサポート行動を担う。オーライザーは、太陽炉を持たず機体内に大型のGNコンデンサーを搭載しエネルギー源としている。パワー切れの際は、ダブルオーガンダムと合体してGN粒子をチャージできる設計になっており、運用形態のひとつとして、合体したままの戦闘も行えるように設計されていた。この機能が、やがて意外な形で運用されることになる。完成したダブルオーガンダムはツインドライブシステムが安定稼働にいたらず、その緊急回避措置として、オーライザーがダブルオーガンダムと合体することで、ツインドライブの制御を行い、システムを安定稼働させることになったのだ。オーライザーと合体したダブルオーガンダムは、それまでのガンダムを超えた性能を発揮、ガンダムを超えた存在として名前がガンダムを付けず、ダブルオーライザーと呼ばれることになる。トランザム状態では、さらに別次元の能力を持つことから、トランザムライザーの名で呼ばれる。

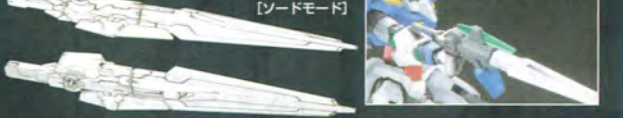


GN SWORD III [GNソードⅢ]

GNソードⅡでは、トランザムライザーの膨大な粒子量を十分に活かしきれなかったため、新設計されたメイン武装。これまでの武装の基本コンセプトを受け継いでおり、銃と剣の機能を持つ。技術的には、「ダブルオーセブンスソード」と呼ばれる装備開発中に得られたデータを使用している。3連ビームライフルとなる「GNライフルモード」は集約させて強力なビームが撃てる他、連射、拡散など射撃用途が広がっている。さらに「GNソードモード」の切断力のアップに加え、「ライザーソードモード」ではGNソードⅡが二本必要だった剣が、一本で使用可能となっている。この巨大なビームの刃は、モビルスーツのレベルを超えた破壊力を有する。

GN SWORD II [GNソードⅡ]

本機の稼働初期段階でのメイン武装。先端部が回転することで、銃と剣の異なる機能を一つの武器で実現している。銃としての「ライフルモード」、実剣としての「ソードモード」、ビームの刃を発生させた「ビームサーベルモード」の3つの形態が選べる。格闘戦では、2基連結して両端に刃を持つ大型ソードとして使用することもあり、多様な運用が可能だ。



GN SHIELD [GNシールド]

高い強度を持つEカーボン素材の盾。2つをあわせて大きな盾として使用したり、それぞれを両肩に装着することも出来る。先端部が鋭利になっており武器としても使える。



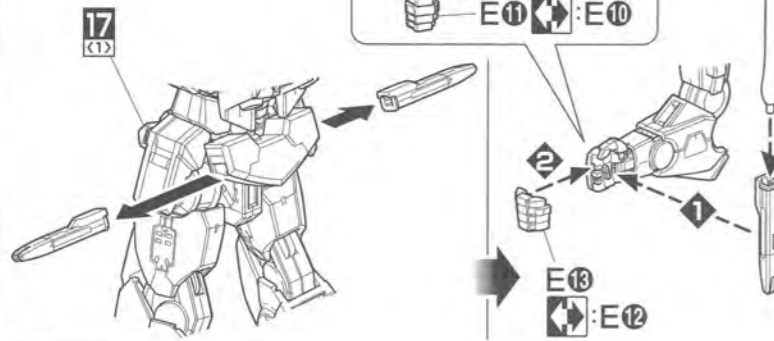
GN BEAM SABER [GNビームサーベル]

GN粒子によるビームの刃を持つ剣。高い威力を持つ一方、ビーム拡散策により威力が減退する弱点もある。GNビームダガーにもなり、離れた敵に投げつける攻撃も出来る。

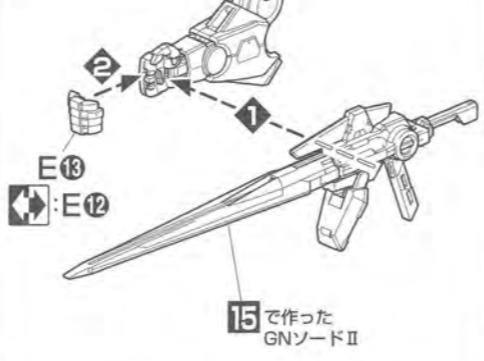


17
(2)

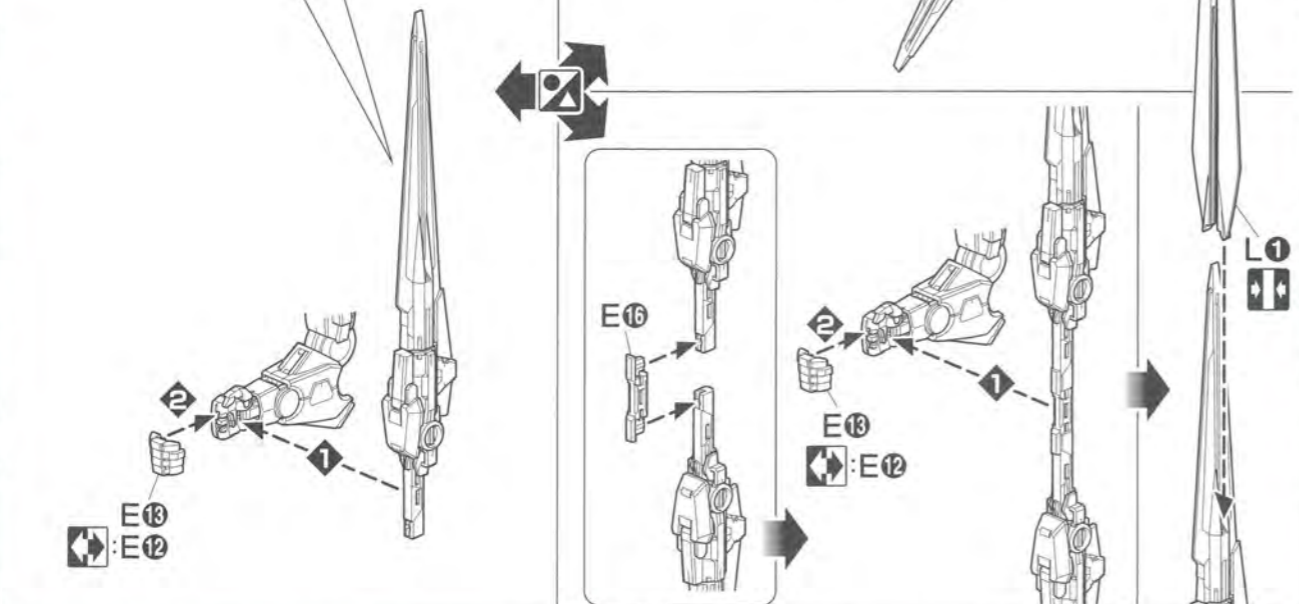
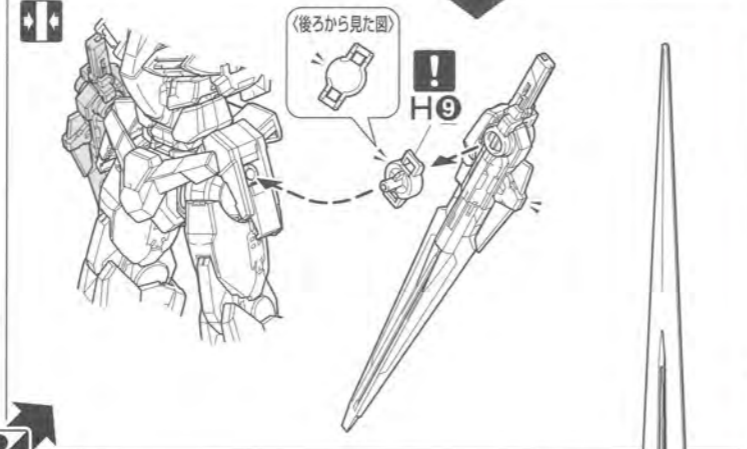
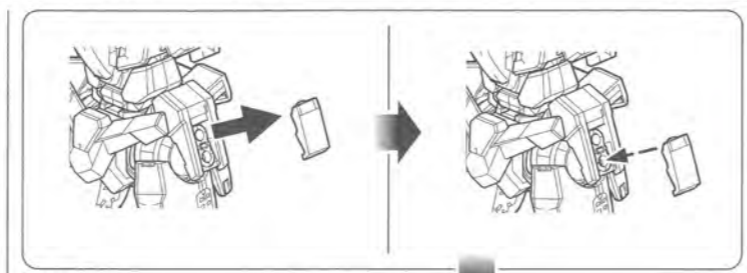
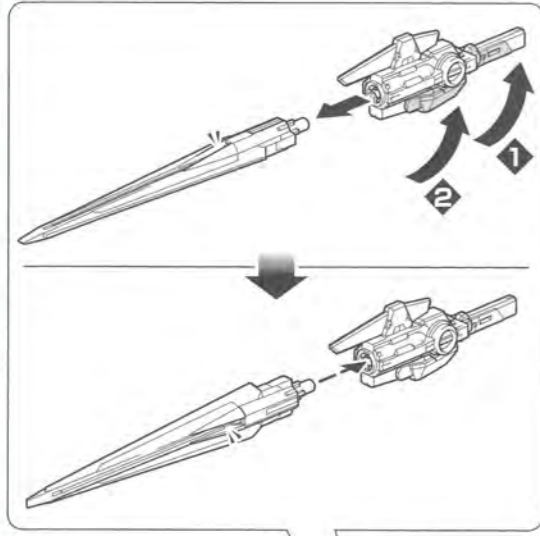
※武器を持たせるときは
E11/E10を取り
外してください。



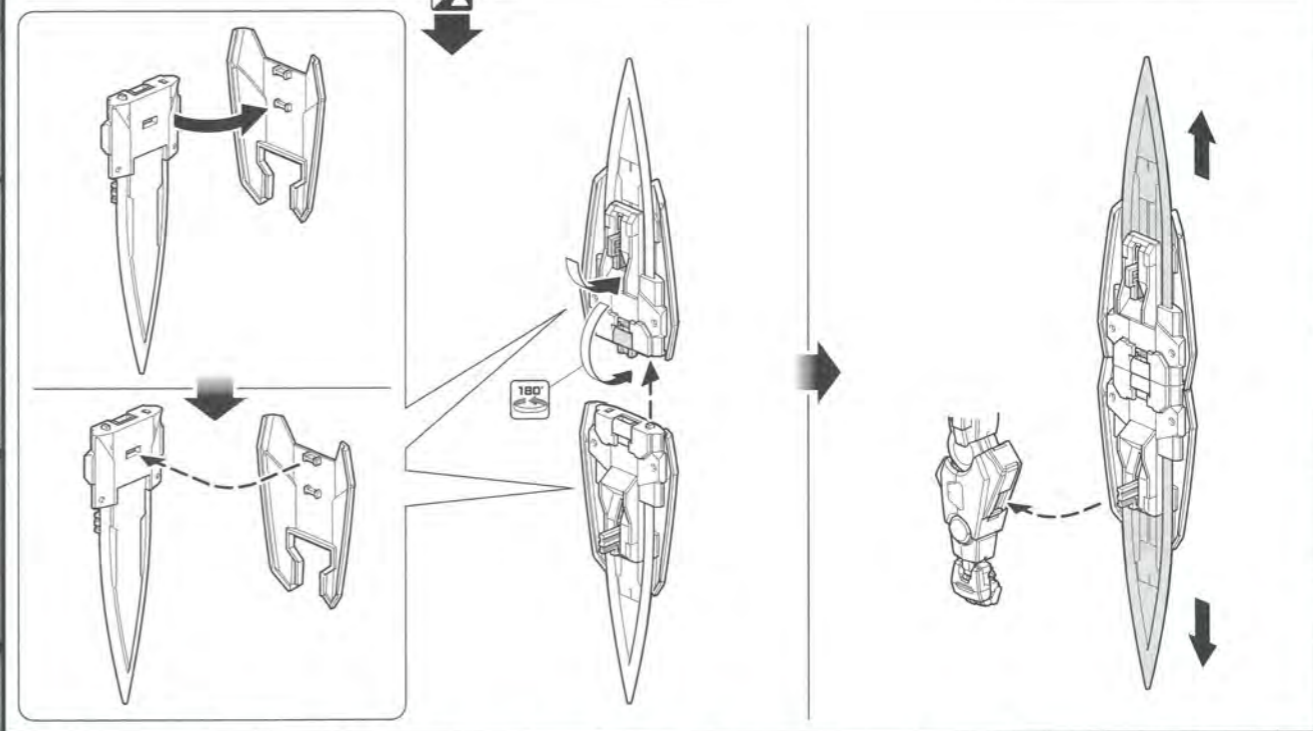
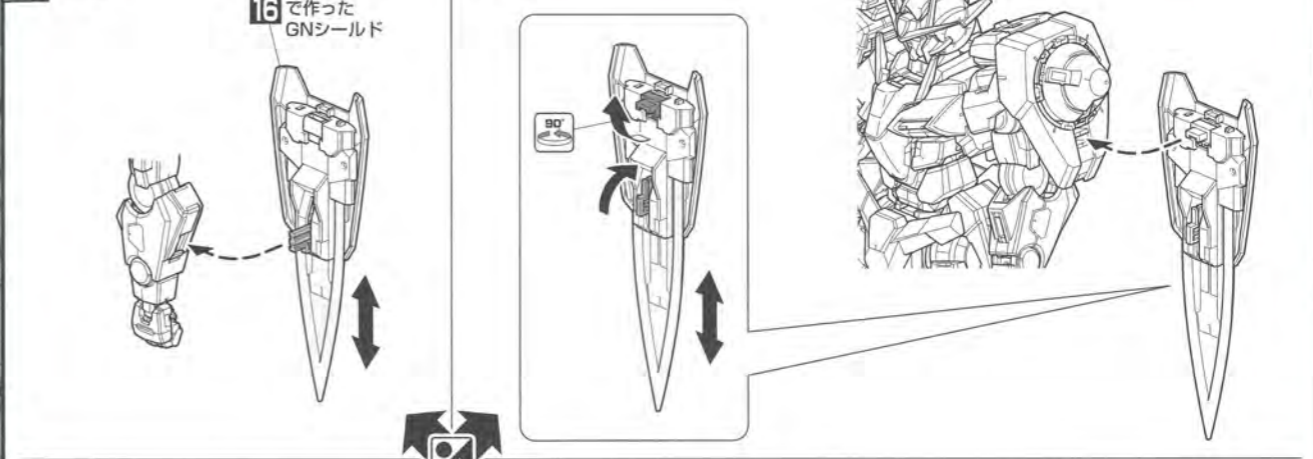
17
(3)



17
(4)



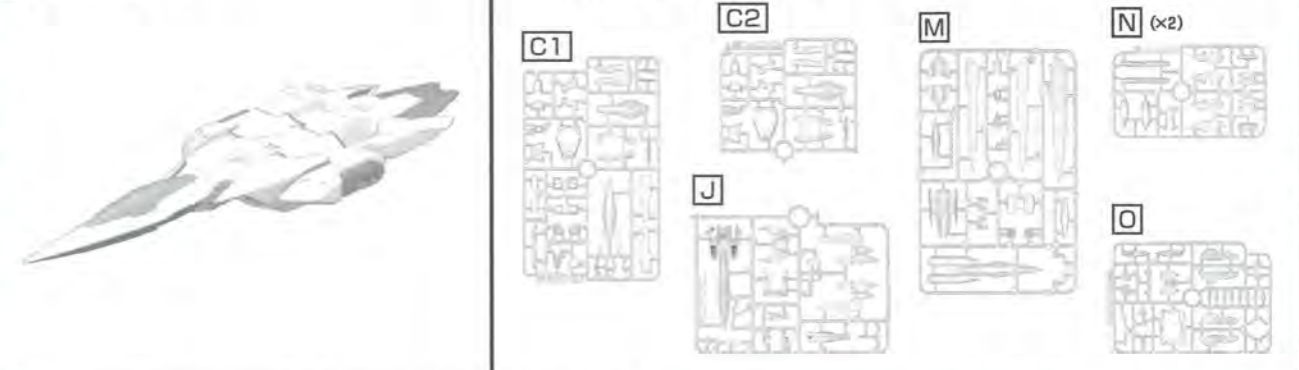
17
(5)



O RAISER ASSEMBLE オーライザーの組立

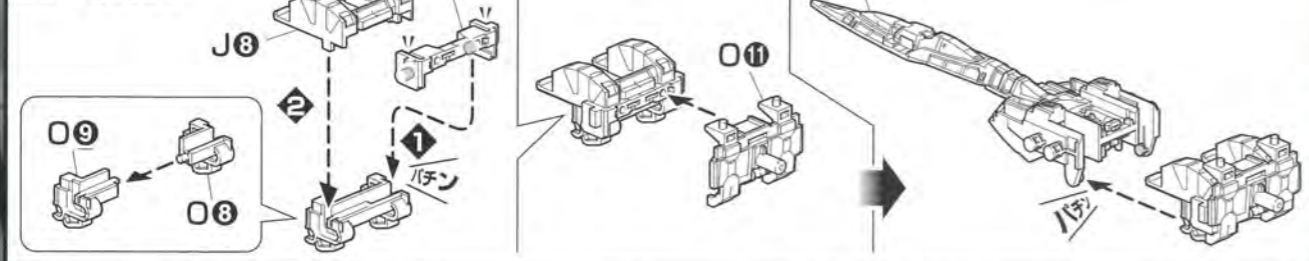
18 O RAISER

・組立18で使用するパーツ

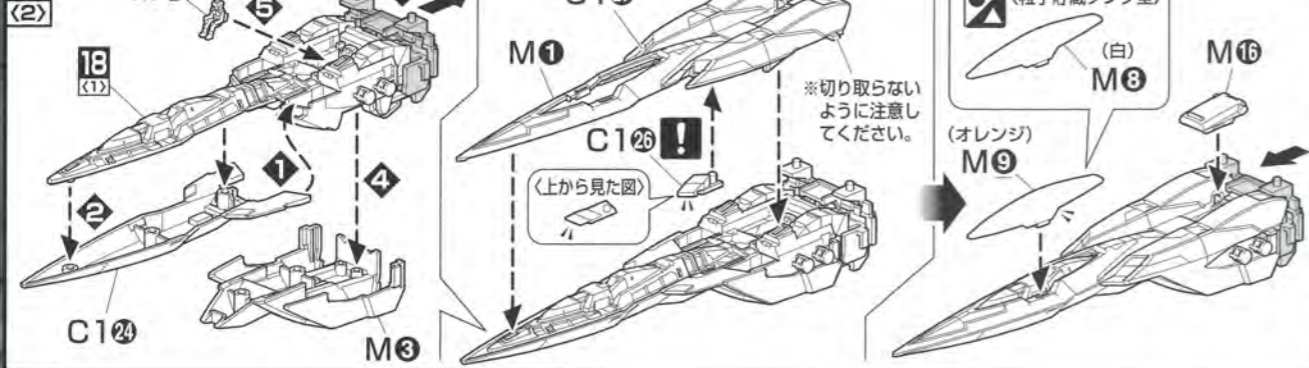


18 [オーライザーの組立]

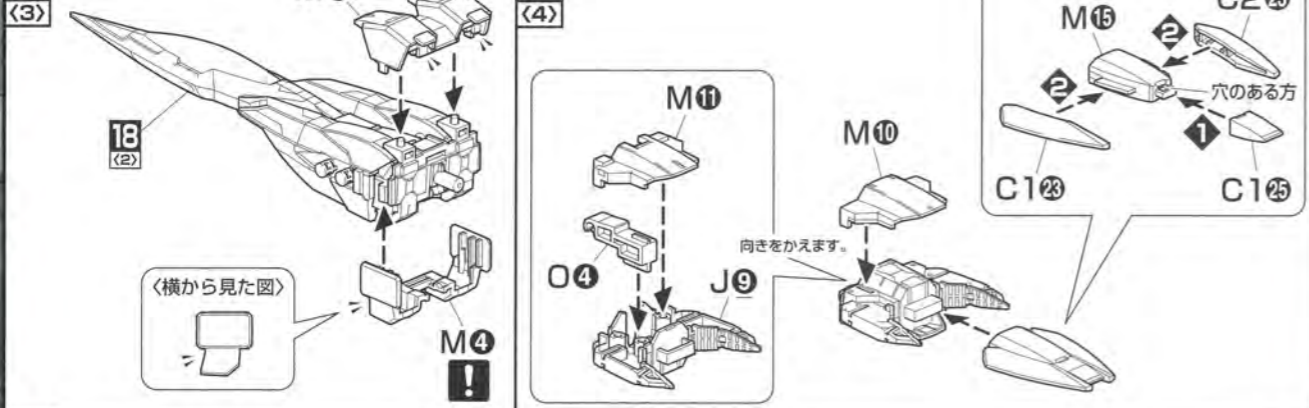
18 (1) O RAISER



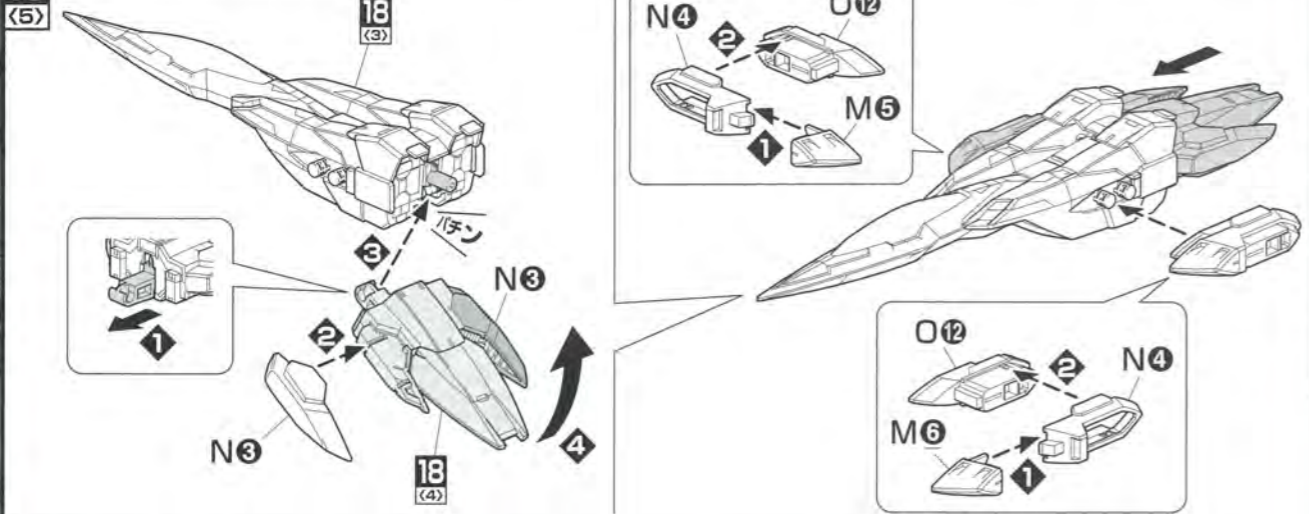
18 (2)



18 (3)



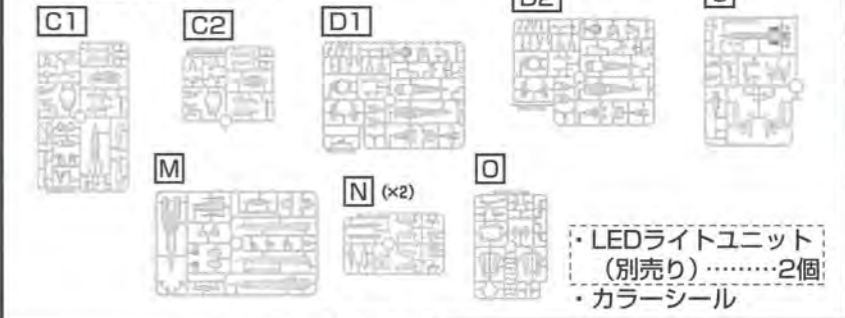
18 (5)



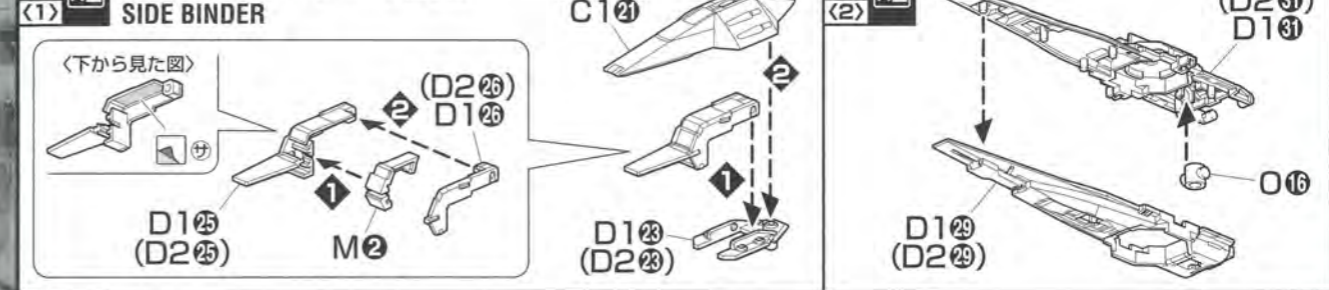
19/20 SIDE BINDER



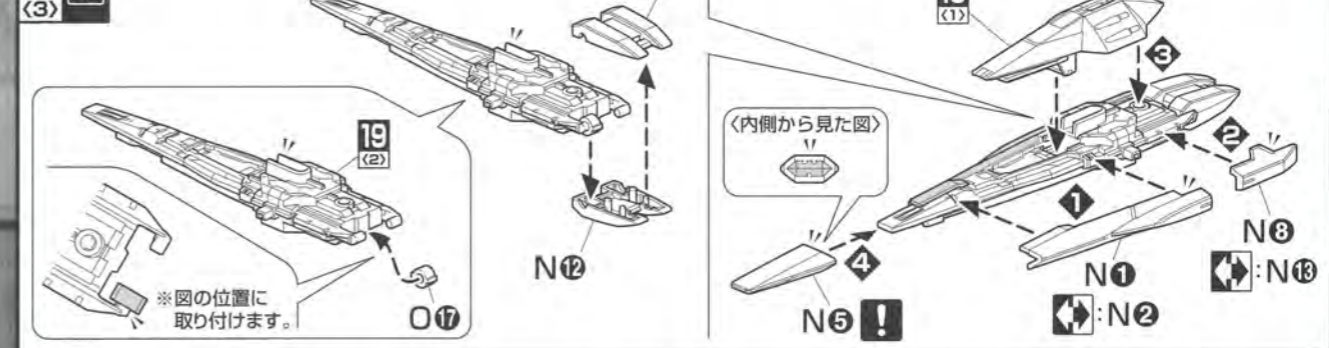
・組立19・20で使用するパーツ



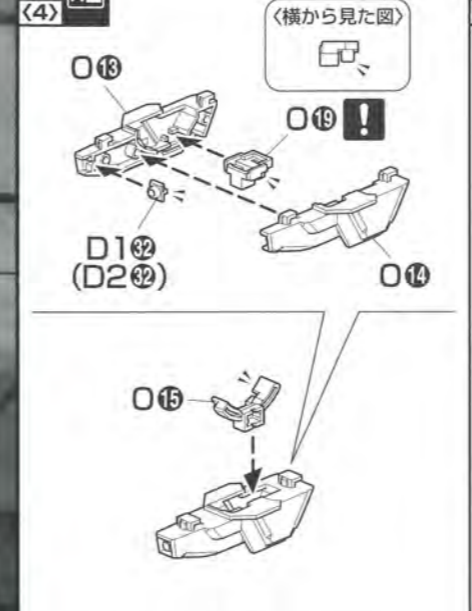
19 (1) SIDE BINDER



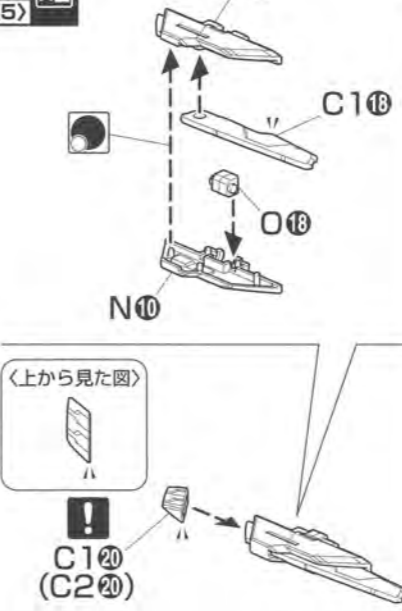
19 (3) SIDE BINDER



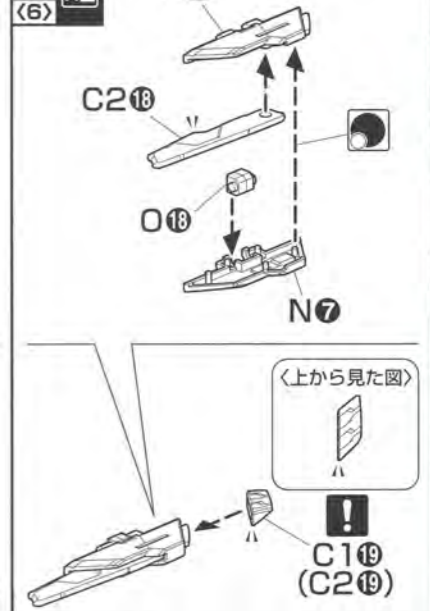
19 (4) SIDE BINDER

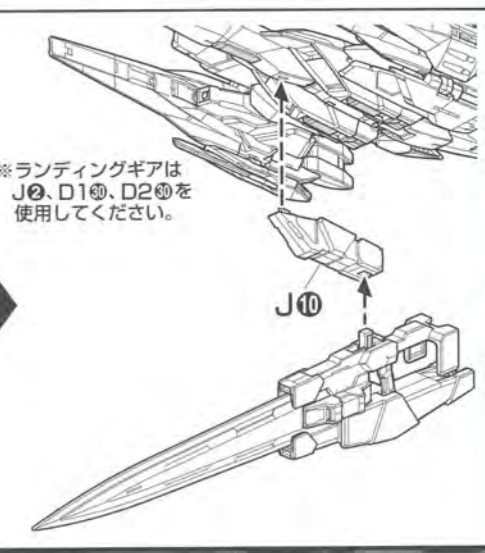
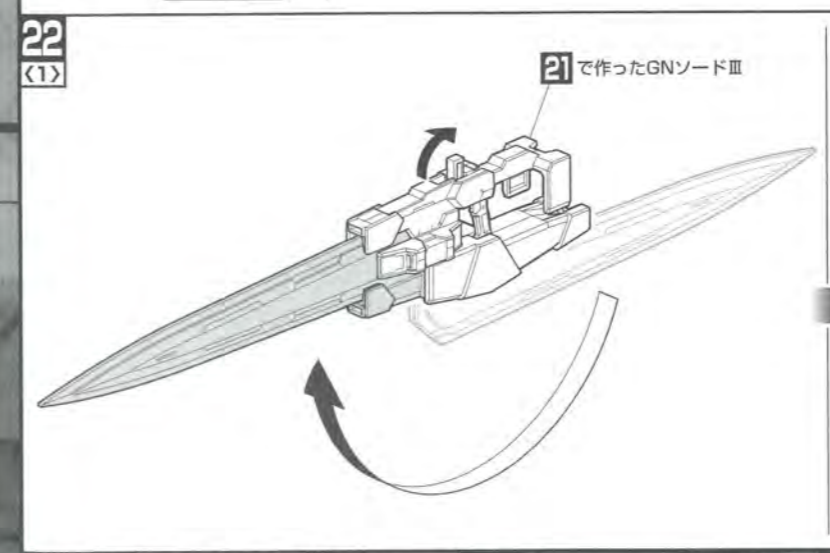
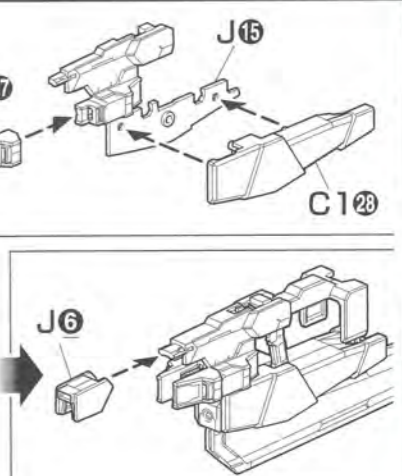
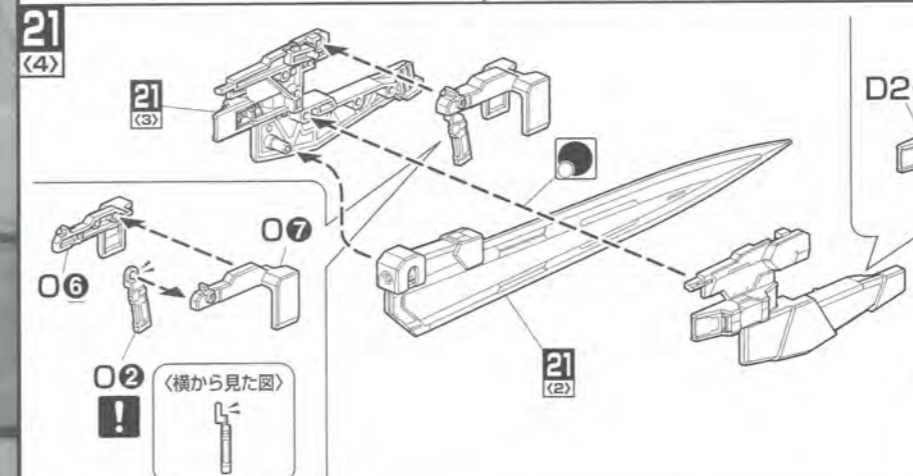
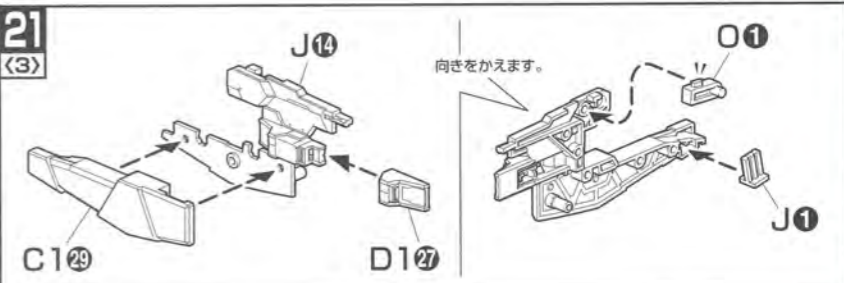
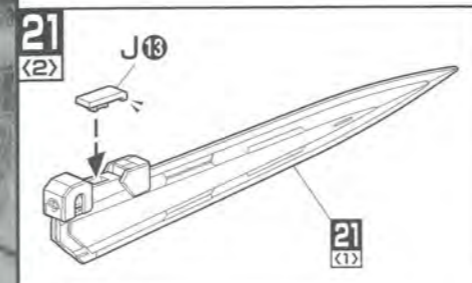
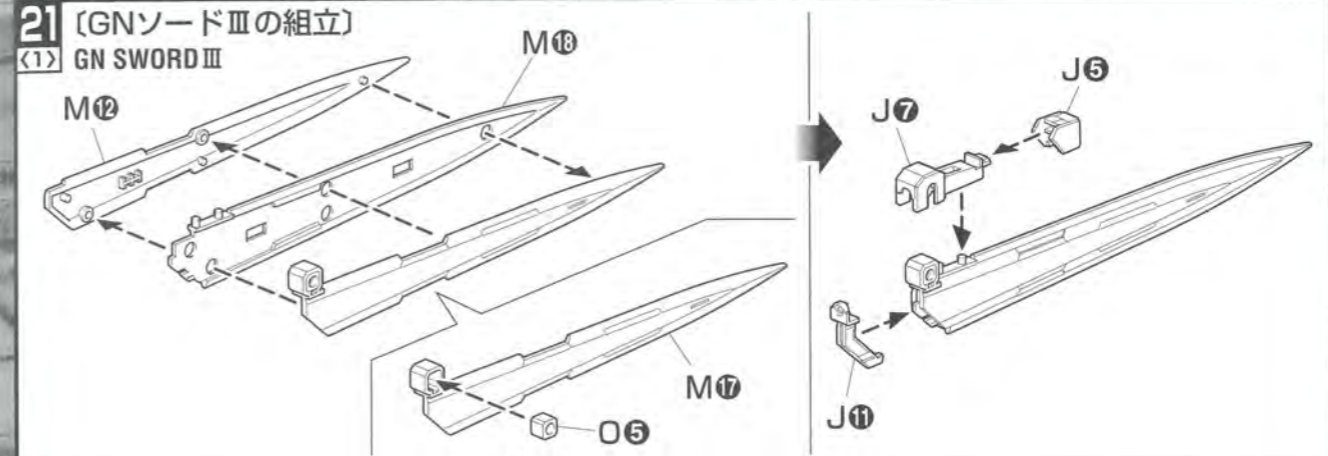
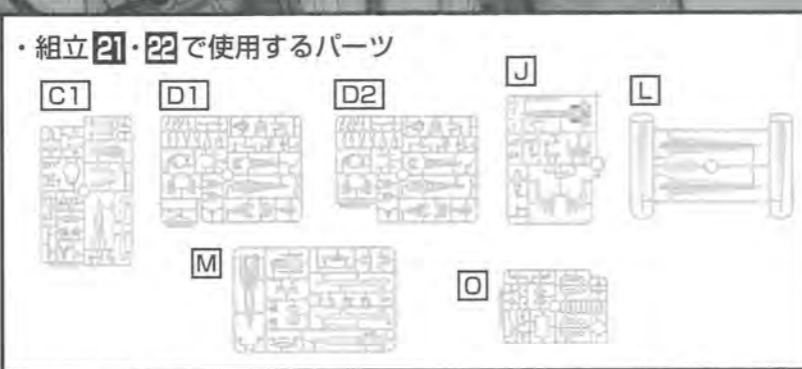
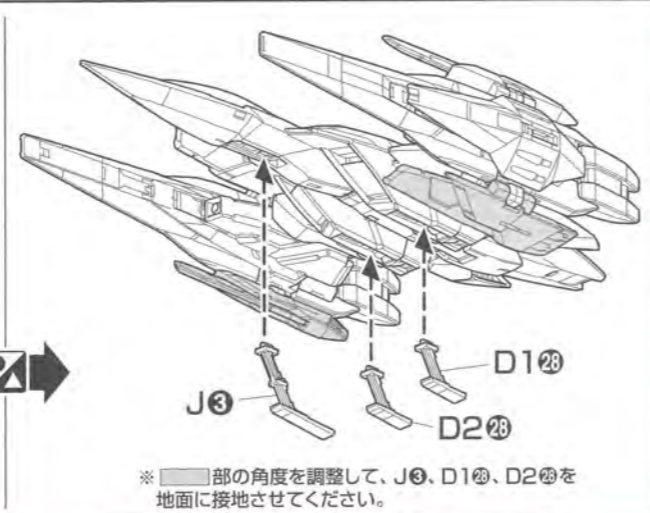
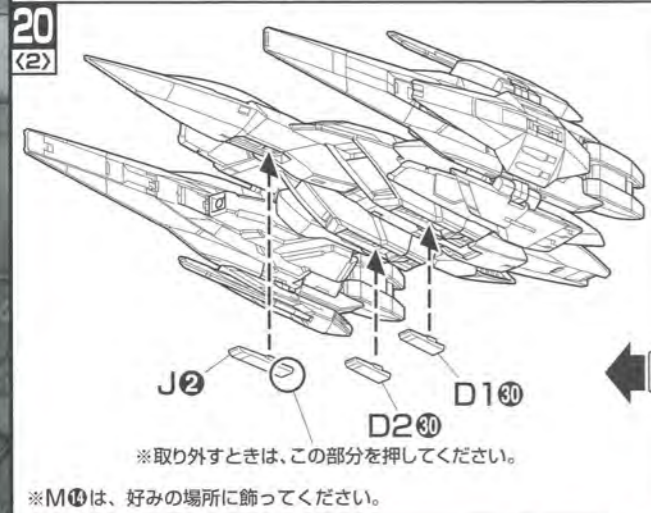
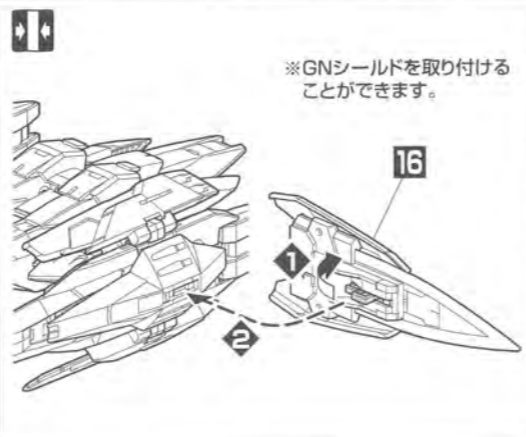
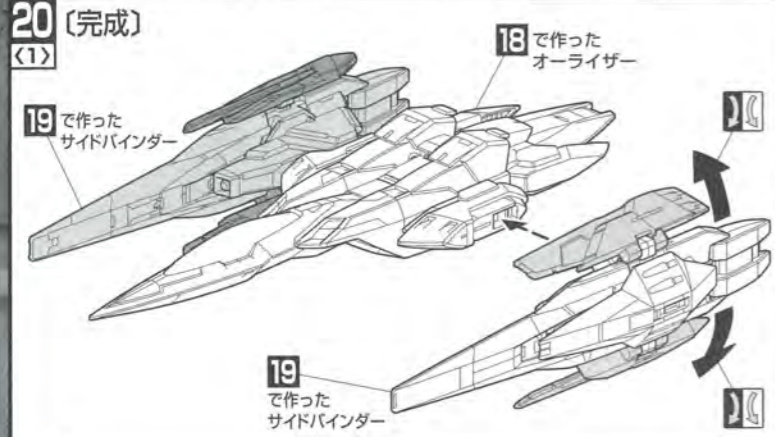
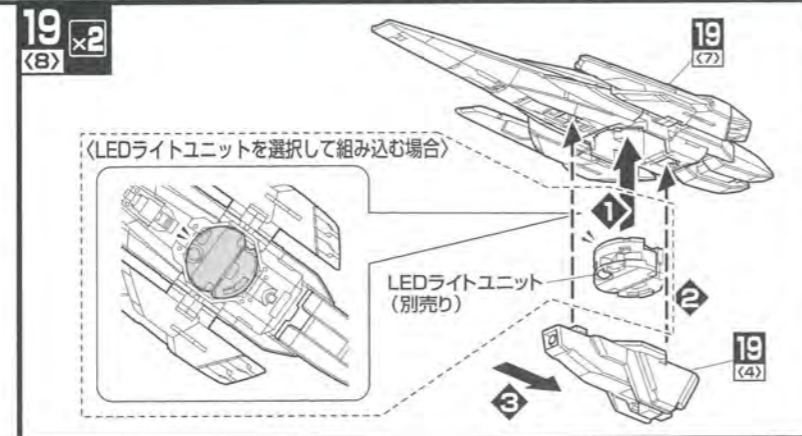
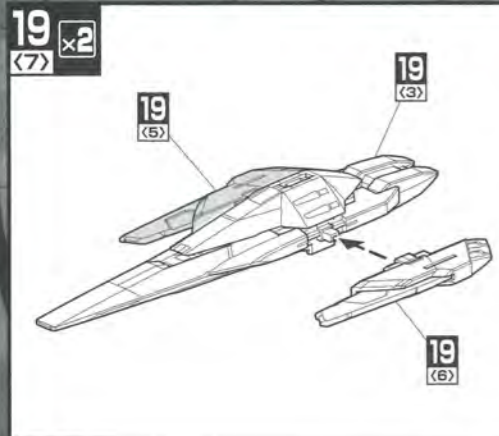


19 (5) SIDE BINDER

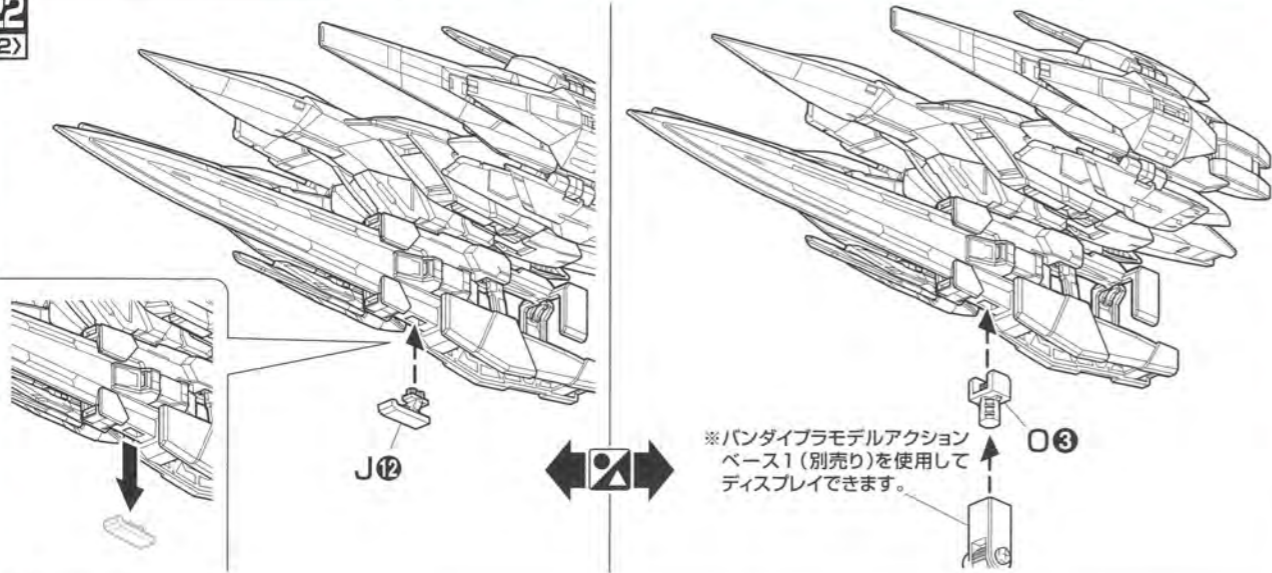


19 (6) SIDE BINDER

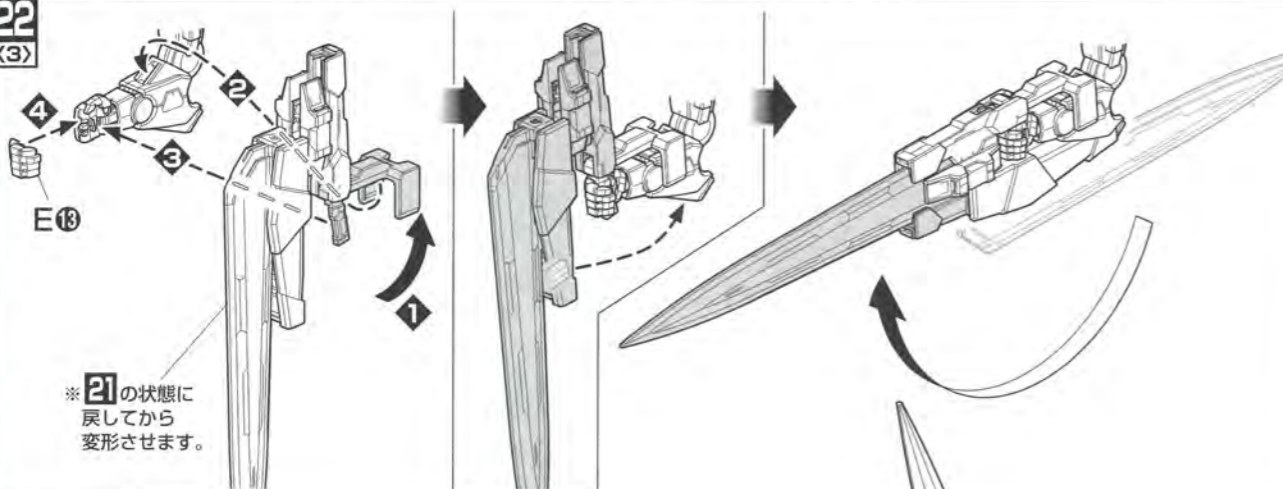




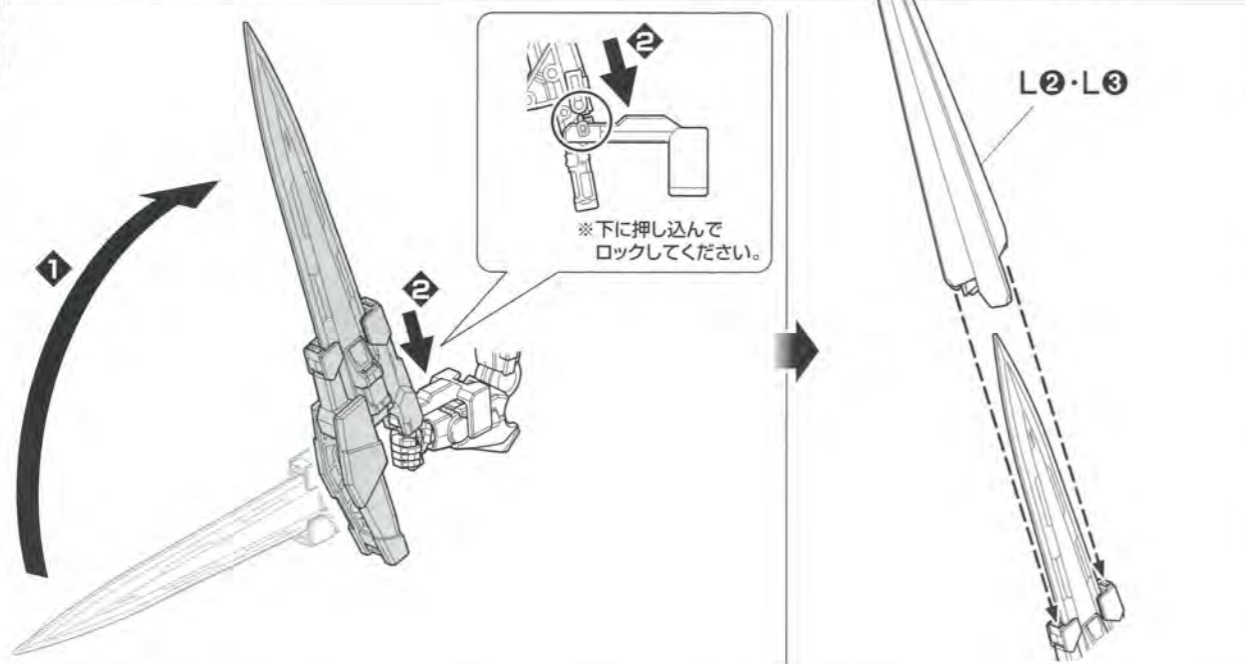
22
(2)



22
(3)

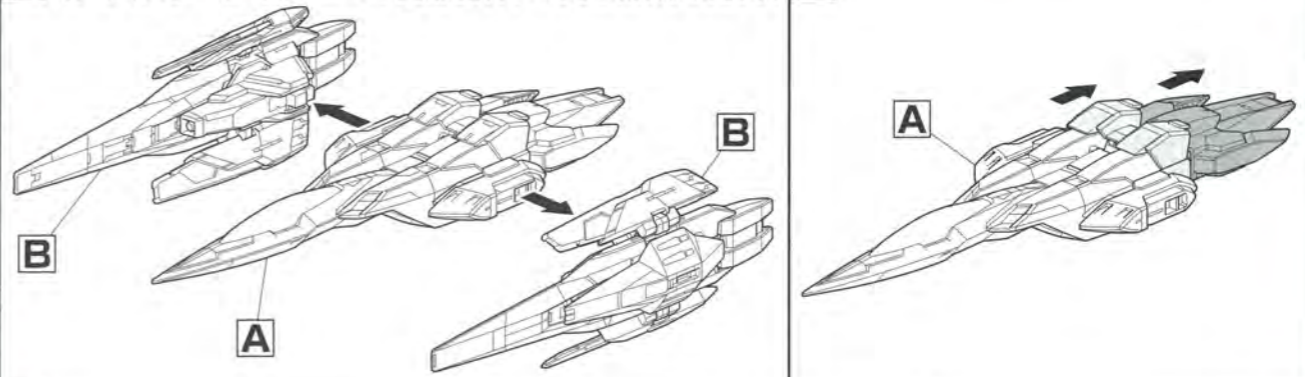


22
(4)

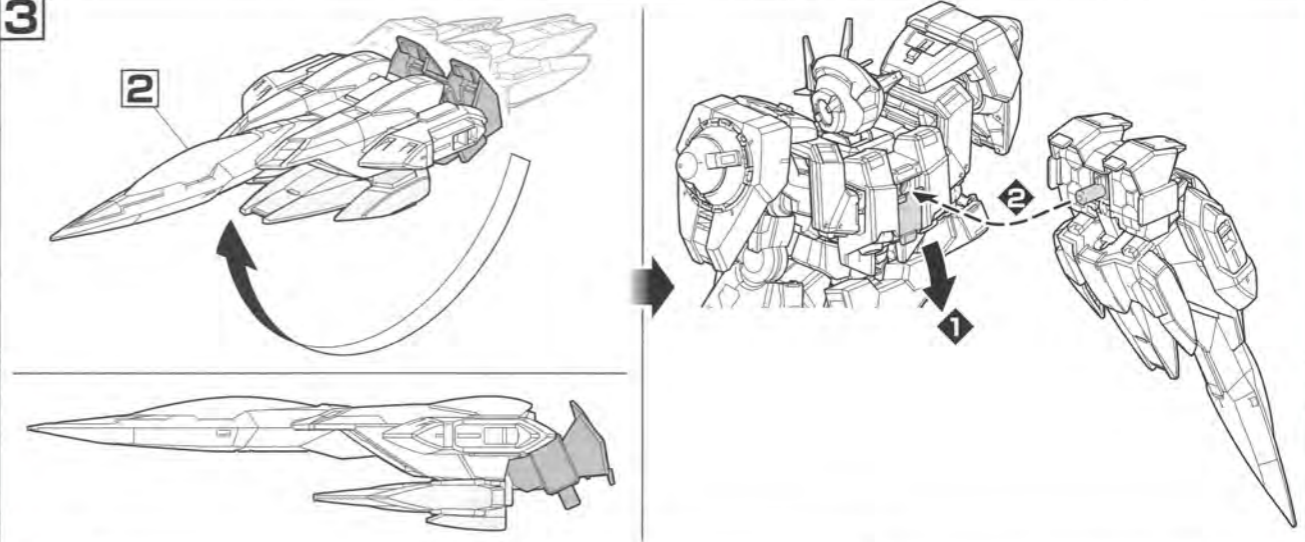


1 <ダブルオーライザーへの変形合体> ※J10は取り外しておきます。

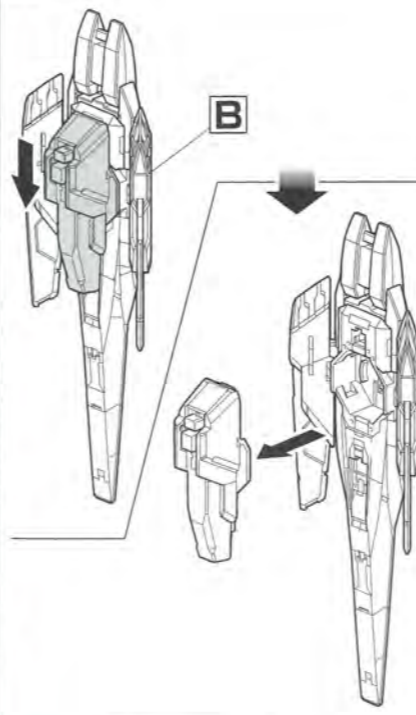
2



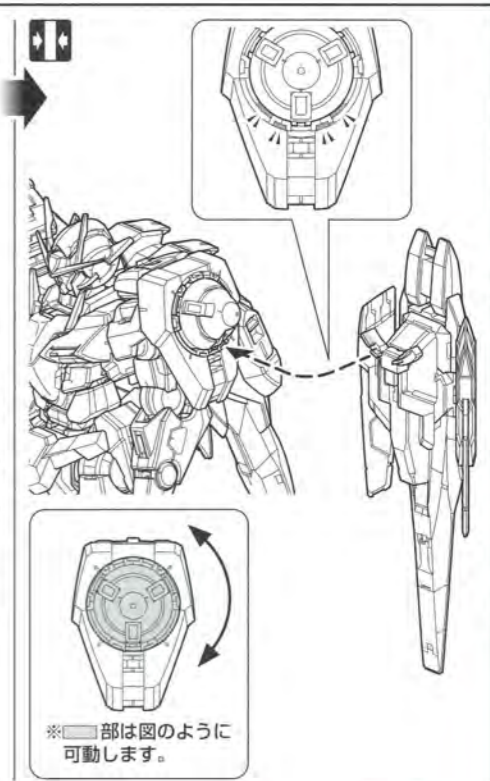
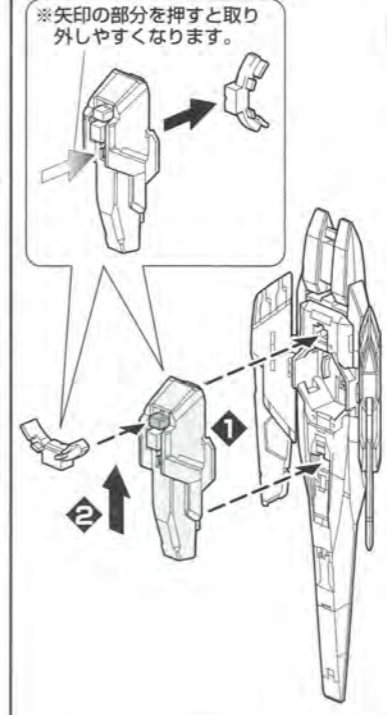
3



4 x2

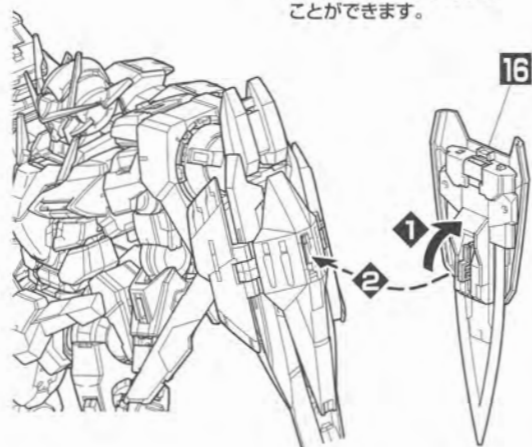


5 x2





※GNシールドを取り付けることができます。



※ツインドライブのアームは2ヶ所で固定することができます。

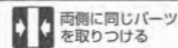
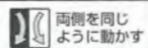


※イラストは説明のため、一部省略しています。



※写真の完成品は塗装してあります。

※組立図中の記号説明



MARKING SEAL & DECAL

Seal

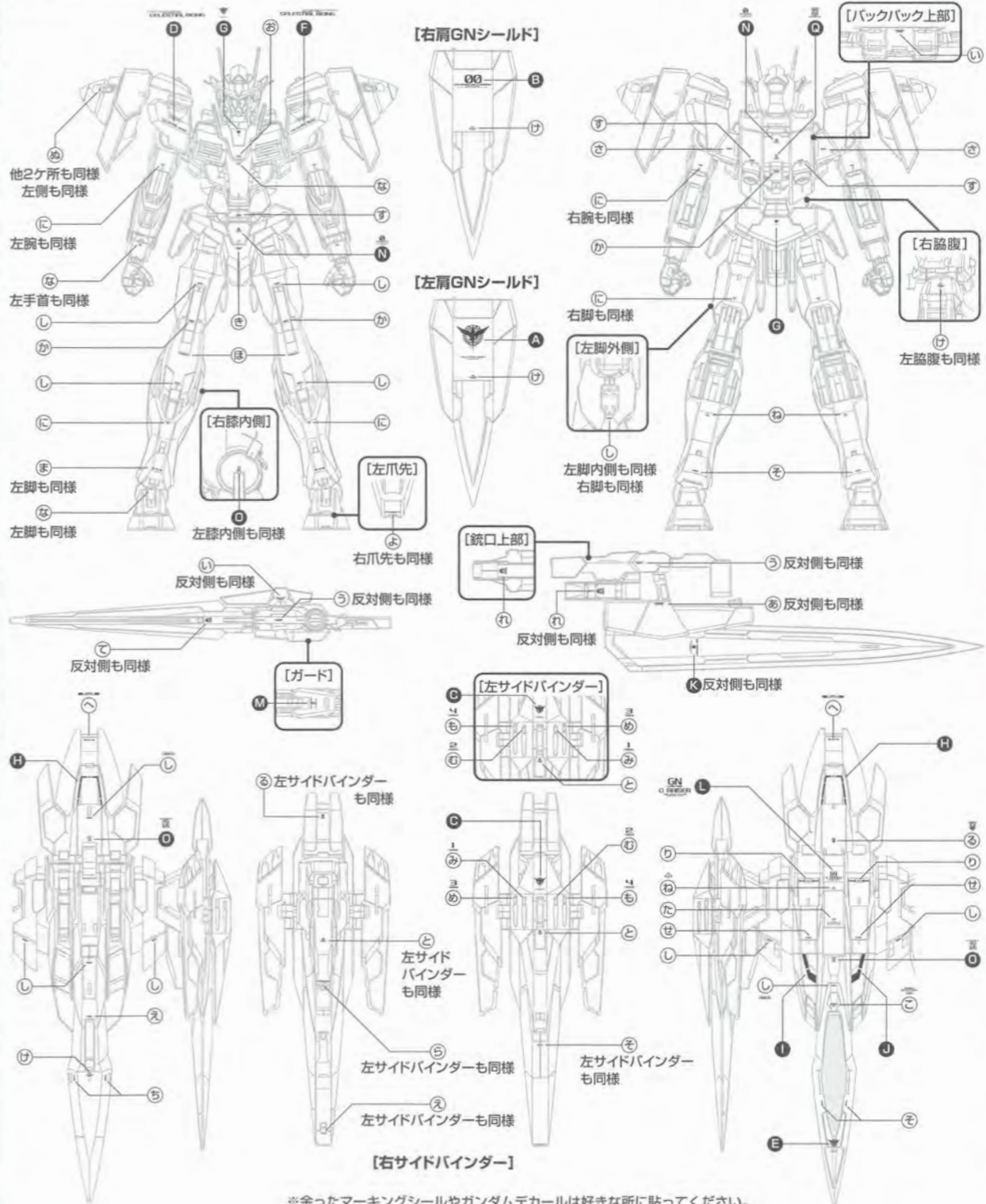
下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは「ひらがな」、ガンダムデカールは「英字」で表記してあります。
【例】㊸・・・マーキングシール A・・・ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】

- ※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に、あせらずゆっくり貼ってください。
- 1.転写するマークを大きめに切ります。
- 2.転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
- 3.シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすりつけます。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。